



報道発表資料の配付日時 11月18日(水) 18時00分

発表項目 (行事名)	当面の医療提供体制及び宿泊療養施設について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	新型コロナウイルス感染症に関する当面の医療提供体制及び宿泊療養施設について、別添のとおりお知らせします。		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	北海道新型コロナウイルス感染症対策本部指揮室 総括・広報班 TEL 011-206-0132(内線:38-916)		
-------------	--	--	--

当面の医療提供体制及び宿泊療養施設について

1 全道域での確保病床数の拡大について

感染拡大に伴い、道央圏等3圏域で確保病床数を拡大してきたが、今後の地域における感染拡大に備え、道南、オホーツク、釧路根室の残り3圏域についても、フェーズ2に切り替え確保病床を拡大。

全道の確保病床数は、1,039床に。（新たに76床増）

内訳は別紙のとおり。

2 新たな宿泊療養施設の開設について

3棟目の宿泊施設について、11月20日（金）午後から、軽症患者の受け入れを開始する。

【概要】

施設名 ホテルフォルツァ札幌駅前（中央区北3条西2丁目）

受入可能数 270名程度

開設期間 開設から令和3年3月31日まで

運営主体 北海道が運営

【現況】

施設名	室数
アパホテル&リゾート札幌（南区）	670
東横INN札幌すすきの交差点（中央区）	330
ホテルフォルツァ札幌駅前（中央区）	270
計	1,270

現在、道北圏（旭川市）、十勝圏（帯広市）で、宿泊療養施設の開設に向け、地域での調整を進めている。

各圏域の入院医療体制

■確保病床数 11/17現在 963床 (うち重症患者用 122床)

三次医療圏	現フェーズでの指定数		フェーズ毎の確保病床数		
	重点機関	協力機関	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3
全道	25	74	622 (93)	1039 (128)	1811 (182)
道南	2	15	60 (6)	93 (12)	181 (30)
道央	15	33	358 (55)	541 (69)	833 (93)
道北	5	8	61 (19)	172 (26)	359 (31)
オホーツク	—	7	33 (3)	68 (3)	131 (3)
十勝	2	5	58 (4)	105 (12)	118 (15)
釧路・根室	1	6	52 (6)	60 (6)	189 (10)

11/18付けで、道南圏、オホーツク圏、釧路・根室圏のフェーズ変更。